

2026 年 9 月 8 日

報道関係者各位

株式会社オプティム
(東証プライム市場、コード:3694)

情シス業務の人手不足をリーズナブルに解消する スポット情シスサービス「OPTiM Biz 情シス代行」を提供開始

AI・IoT・ビッグデータプラットフォームのマーケットリーダーである株式会社オプティム（以下 オプティム）は、中堅・中小企業の情報システム部門（以下 情シス）向けに、情シス業務を包括的に支援する新サービス「OPTiM Biz 情シス代行」を 2026 年 9 月 8 日より提供開始いたします。

「OPTiM Biz 情シス代行」は、ヘルプデスク、PC・スマートデバイス管理、アカウント管理、SaaS 管理、IT 運用改善、IT 企画支援などの「情シス機能」を、必要な時間・範囲に応じてリーズナブルに提供するサービスです。オプティムが長年培った MDM※¹・IT 運用管理のノウハウを活かし、中堅・中小企業の情シス運営を支援します。

OPTiM® Biz 情シス代行

情シス業務を、必要な分だけ専門チームに。
リモートからオンサイトまで、まるごと対応。



■背景

近年、企業における SaaS 活用の拡大や情報セキュリティ対策の強化、IT 機器管理業務の増加に伴い、情シスの業務負荷は年々高まっています。一方で、IT 人材の採用難や人件費の上昇により、十分な体制を構築できていない企業も少なくありません。

特に中堅・中小企業では、以下の課題が発生しています。

- 専任の情シス人材を採用するのが難しい
- 情シス業務が属人化している
- セキュリティ対策が急務であるが、十分なリソースが割けない

オプティムは長年にわたり情シスをサポートする「OPTiM Biz」をはじめとした各種サービスを提供し、企業のスマートフォン管理、PC 管理、IT 資産管理、セキュリティ運用の効率化を支援してまいりました。これまで培ってきた運用ノウハウを活かし、「人材のみを提供する」のではなく「情シス業務そのものを代行する」ことで、企業の IT 運用課題の解決を支援します。

■「OPTiM Biz 情シス代行」の特長

1. 情シス機能をワンストップで提供

「ヘルプデスク」「PC・スマートデバイス管理」「アカウント管理」「SaaS 管理」「IT 運用管理改善」「IT 企画支援」の 5 つの業務領域を提供します。必要な業務をワンストップでご依頼いただけます。

5つの業務領域を、L1~L3のスキルレイヤーで分担して提供します。

 ヘルプデスク 問い合わせ対応・トラブル シューティング	 PC・スマート デバイス管理 MDM運用/導入/環境構築、 資産管理	 アカウント管理 入退社に伴う各種変更・削 除、権限管理	 SaaS管理 契約・利用状況の管理、ア カウント棚卸と権限連携	 IT運用管理改善・ IT企画支援 運用改善の提案、新規シス テム選定・導入支援
---	--	---	--	---

2. オプティム主導による運用体制

オプティムの主導のもと各役割に応じた専門人材（一次～三次）が、お客様の情シス業務を実施いたします。

- 一次(L1)業務実施:
キitting、アカウント発行、ヘルプデスク一次対応、資産登録、ドキュメント更新など
- 二次(L2) 業務推進・運用:
エスカレーション、トラブルシューティング、システム運用の改善など
- 三次(L3) 企画・推進:
IT 課題の企画・設計、セキュリティポリシー立案、社内プロジェクトの推進など

3. MDM 活用と AI 化・システム化による継続的な運用改善

日々の情シス運用業務を通じて、お客様の課題を可視化し、業務の標準化や運用改善を継続的に実施します。さらに「OPTiM Biz Premium」※2との連携をはじめ、他社 MDM 製品や IT ツールの導入・設計・運用を支援することで情シス業務の AI 化・システム化を行い、業務効率化を推進します。

これにより、属人的な運用から脱却し、継続的な運用改善が行われる情シス環境を目指すことが可能となります。

OPTiM Biz Premium連携（AI化/システム化）

日々の情シス運用の中で課題を可視化し、ツール導入による標準化・自動化までを一貫して支援します。



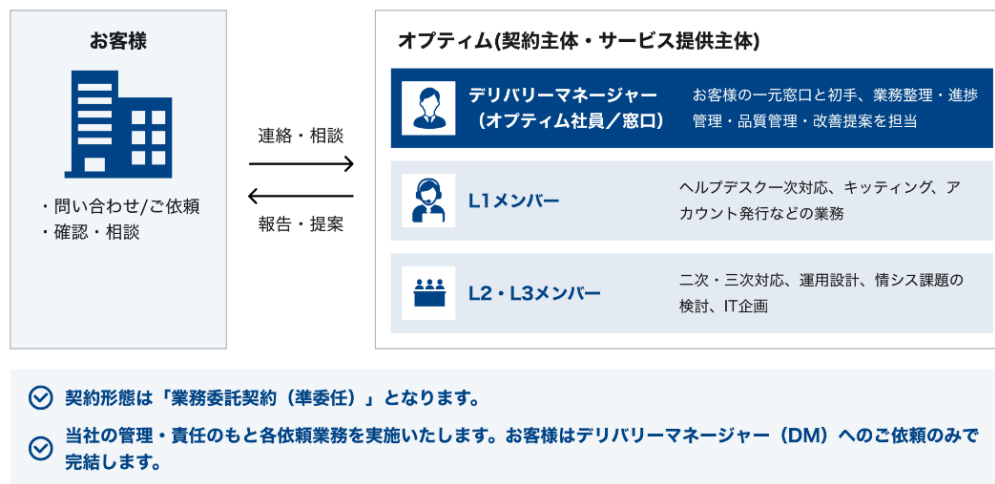
※ OPTiM Biz Premiumの利用には別途契約が必要です（980円/ID・月（税抜））

■サービス提供体制

作業スタッフへの指示や進捗管理はすべてオブティムの担当窓口が担うため、お客様は個々のスタッフへの指揮・管理を行うことなく、業務のご依頼のみで運用をお任せいただけます。

サービス提供体制

お客様との窓口を一本化し、業務整理から品質管理まで一元管理します。



■提供プラン・料金(税抜)

プラン	ライト	ベーシック	プロ
月額料金 (初月料金)	135,000 円 (初月 153,000 円)	207,000 円 (初月 237,000 円)	576,000 円 (初月 682,000 円)
業務量目安	8 時間/月	13 時間/月	40 時間/月
対応範囲のイメージ	日常運用業務を中心に対応 ・ ヘルプデスク ・ 端末管理 ・ アカウント管理 ・ SaaS 管理 ・ 入退社対応 ・ セキュリティ運用支援 ・ MDM 運用管理 など		日常運用業務に加え、 「IT 企画改善」「AX/DX 推進」「ベンダー調整」 など、より上位レイヤー の業務まで対応範囲を 拡大し、情シス業務全 体の外部化が可能
推奨ケース	・ IT 資産管理を自動 化・効率化したい がノウハウがない ・ ヘルプデスク対応 など一部業務を外 部委託したい	・ ひとり情シス体制 ・ 定常業務に追わ れており、業務改 善や AX/DX 推進 に時間が使えない	・ 専任の情シスが不 在 ・ 企画から運用ま で、情シス業務を 包括的に任せたい

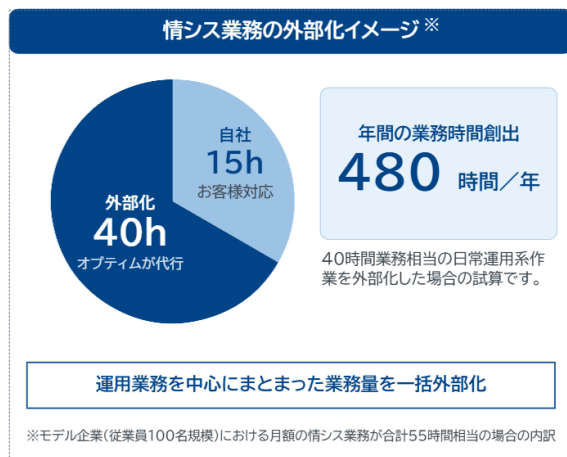
◆提供条件

- ・ オプティムの指揮命令体制に基づくオンサイト訪問オプションもございます。
- ・ 全てのプランにおいて、初月はオンボーディング費用を含めた提供価格となります。
- ・ 各プランの「業務量目安」は、“情シス業務量の目安時間”となります。「業務量目安」に記載した時間分の業務実施を確約するものではありません。
- ・ 実働時間が当該目安時間に満たない場合であっても、プラン料金の減額などはいたしかねます。予めご了承ください。
- ・ 業務量や個別のご要望に応じて個別プランのお見積りが可能です。詳細はお問い合わせください。

業務量やご要望に応じてプランを拡張いただくことで、情シス業務全体を丸ごと外部化し、さらに大きな業務時間創出やコスト最適化を実現することもできます。

■サービス導入効果について※3

従業員 100 名規模、月間の情シス業務が合計 55 時間相当を想定した企業において、「OPTiM Biz 情シス代行」を利用し 40 時間相当の情シス業務をオプティムへ外部委託することで、「ヘルプデスク」「端末管理」「アカウント管理」「SaaS 管理」「入退社対応」「セキュリティ運用支援」「MDM 運用管理」といった日常運用系作業の手離れが期待できます。結果、年間 480 時間もの業務時間の創出が見込めます。



情シス業務	時間/月	本サービス利用後
問い合わせ対応	13h	オプティムが代行 (外部化)
端末管理	7h	
アカウント管理	4h	
SaaS管理	3h	
入退社対応	4h	
セキュリティ運用支援	5h	
MDM運用管理	4h	
IT企画改善	5h	引き続き お客様にて対応
AX/DX推進	5h	
ベンダー調整	5h	
合計	55h	外部化 40h / 自社 15h

※上記はモデルケースです。実際の業務時間や外部化の範囲は個別にご相談のうえ決定いたします。

■「OPTiM Biz 情シス代行」の詳細

「OPTiM Biz 情シス代行」についての詳細は以下の Web サイトをご確認ください。

<https://www.optim.co.jp/optim-biz-josys-daiko/>

■今後の展望

オプティムは、「OPTiM Biz 情シス代行」を通じて、中堅・中小企業における IT 人材不足や情シス業務の属人化といった課題解決を支援するとともに、企業の継続的な成長を支える IT 基盤の構築をサポートしてまいります。また、運用代行から業務改善、AX/DX 推進までを一貫して支援することで、企業がより戦略的な IT 活用を実現できる環境づくりを目指してまいります。

※1 MDM(Mobile Device Management)とは、企業が利用するスマートフォンやタブレット、PC などの端末を一元的に管理する仕組みです。

※2 「OPTiM Biz Premium」の利用には、別途契約が必要となります。サービスの詳細は以下をご確認ください。

<https://www.optim.co.jp/optim-biz-premium/>

※3 オプティムで試算・想定したモデルケースです。効果は企業規模や対象業務、運用状況により異なります。実際の業務時間や外部化の範囲は、企業規模やご要望に応じて個別にご相談のうえ決定いたします。

【オプティムの目指す、オプティマル事業とは】

～Optimal【形】最適な、最善の、最も有利な～

急速なインターネット普及に伴い、これまでネットを利用したことのないユーザーがネットを利用する機会が増えており、このユーザー層にとって現状のネットは必ずしも使いやすいものではありません。このような状況にあって、ネットを空気のように快適で、息をするように無意識に使えるサービス・インフラに変えていく。オプティマル事業とは、そのためのオプティム独自の最適化技術によるサービス事業の総称です。

製品情報: <https://www.optim.co.jp/services>

Facebook ページ: <https://www.facebook.com/optimjpn>

X ページ: https://x.com/optim_jpn

【株式会社オプティムについて】

商号: 株式会社オプティム
上場市場: 東京証券取引所プライム市場
証券コード: 3694
URL: <https://www.optim.co.jp/>
OPTiM TOKYO: 東京都港区海岸 1 丁目 2 番 20 号 汐留ビルディング 18 階
(東京本社)
OPTiM SAGA: 佐賀県佐賀市本庄町 1 オプティム・ヘッドクォータービル
(佐賀本店)
OPTiM KOBE: 兵庫県神戸市中央区小野柄通 7 丁目 1 番 1 号 日本生命三宮駅前ビル 11 階
代表者: 菅谷 俊二
菅谷 俊二
主要株主: NTT 東日本株式会社
富士フイルムホールディングス株式会社
設立: 2000 年 6 月
資本金: 445 百万円
主要取引先: 株式会社 NTT ドコモ、NTT ドコモビジネス株式会社、NTT 西日本株式会社、NTT 東日本株式会社、株式会社大塚商会、キヤノンマーケティングジャパン株式会社、KDDI 株式会社、株式会社小松製作所、ソフトバンク株式会社、パナソニックソリューションテクノロジー株式会社、富士フイルムビジネスイノベーション株式会社、リコージャパン株式会社など(五十音順)
事業内容: AX 事業
アグリテック事業

【Copyright・商標】

※ 記載の会社名および製品名は、各社の登録商標および商標です。

※ 本プレスリリースに記載された情報は、発表日現在のものです。商品・サービスの料金、サービス内容・仕様、お問い合わせ先などの情報は予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。

【本件に関する報道機関からのお問い合わせ先】

株式会社オプティム 広報担当

TEL: 050-1746-3938 FAX: 03-6435-8560

E-Mail: press@optim.co.jp

「OPTiM Biz 情シス代行 サービスサイト」: <https://www.optim.co.jp/optim-biz-josys-daiko/>